



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHINIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

"The Centenarian"

May 2000 No. 11
 Chartered July 20, 1982

標語 Y'S SLOGANS (1999~2000)

クラブ会長	『楽しい奉仕活動、笑ってゆるして』
国際会長	"Enthusiasm makes the difference"
	『やる気が鍵だ』
アジア会長	"より良い世界を次世代に一美しい地球を守ろう"
	『Build a better world for the next millennium』
西日本区理事	"21世紀に向かって新しい創造を"
中西部長	"ワイズの原点を見つめ、より良きワイズライフを"

クラブ役員 Officers

会長	川村 一夫
副会長	栗山 佳三
書記	山田 孝彦
会計	三浦 直之
ネット総	隅田 恵子
連絡職員	神田 尚人

月間強調テーマ : 『YMCAサービス、ASF』

＝5月の聖句＝ [Biblical Message of the Month]

子よ、援助するときには、相手を傷つけるな。
 施すときにも、相手をおとしめる言葉を吐くな。
 朝露は、熱風の季節に安らぎを与えてくれる。
 言葉の露は施しよりも、効き目がある。
 親切な言葉は、高価な贈り物にまさるではないか。
 情け深い人は、両方とも備えている。
 愚か者は、思いやりがなく、小言ばかり言う。
 また、恩着せがましい人間の施しには、だれも目を輝かさない。

[旧約聖書統編 シラ書 (集会の書)
 18章15～18節]

＝5月第1例会＝ [May Regular Meeting]

日時：2000年 5月17日(水) 6.30~8.30p.m.
 場所：ホテルサンガーデン堂島4F

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 開会点鐘 | 司会：山村 幸明君 |
| 2. ワイズソング | 川村一夫会長 |
| 3. 聖句朗読 | 隅田 保君 |
| 4. ゲスト紹介 | 川村一夫会長 |
| 5. 今月の強調テーマ | 福永 嘉彦君 |
| 6. 日々の糧 | 同 |
| 7. 晩餐 | 同 |
| 8. 卓話 <全員討論会> | 同 |

テーマ：「Y'sとYMCAの会員層を考えよう！」

- | | |
|---------------|-----------|
| 9. お誕生日祝い | 司会：栗山 佳三君 |
| 10. ニコニコ献金 | 同 |
| 11. 役員会・委員会報告 | ドライバー |
| 12. YMCAニュース | 役員・委員長 |
| 13. 閉会点鐘 | 神田連絡職員 |
| | 川村一夫会長 |

＝Attention Please!＝

黒田徹之君「奈良伝賞」受賞決定!

この度、西日本区・奈良伝賞資格審査委員会より、
 当クラブ黒田徹之君を1999/2000年度「奈良伝賞」
 に推挙・決定したとのお知らせを頂きました。

同君の長年にわたるワイズダムに対する情熱と貢
 献は、毎月の聖句の選定に顕著に表れています。

同君とクラブの名誉のため、共に受賞の喜びを分
 ちあいましょう。

＝5月のお誕生日＝

下記の皆さんです。Happy Birthday!
 隅田 (3日)

＝5月の例会当番＝

第4班の皆様です。よろしくお願ひします。
 (福永、三浦、隅田、山村、川越)

【クラブ統計】 訂正：3月出席率 63.6%→68.2%

2000年4月		分類	第1	第2	B Fポイント	ニコニコ献金
在籍会員	22名	メン	14名	8名	4月：切手 1,868gr.	4月：16,436円
例会出席	14名	メネット	6名	0名	現金 19,000円	
他クラブ出席	0名	コメット	0名	0名	累計：切手 7,567gr.	累計：168,743円
出席率	63.6%	ビジター	2名	0名	現金 37,519円	
(Attendance Ratio)		ゲスト	2名	0名		(除. X'MAS献金、オー クシヨン、記念献金)
(メイクアップを鈍)		合計	24名	8名	(明細は"BF報告"参照)	

— 今月の聖句に寄せて —

この聖句は説明するまでもなく、私たちの奉仕活動の原点を端的に指摘している言葉です。

ワイズメンズクラブが国内や国際的に様々な援助をしたり、奉仕活動をしてありますが、この精神で当たりたいものです。

これに関連して考えられるのは、最近政府が決定した北朝鮮に対する10万トンの米の援助のことです。人道的援助と政府は称していますが、その影には、日本人拉致事件の解決、国交の回復など色々の思惑があつてのことでしょう。

それらの思惑は当然のことでしょう。しかし、人道的援助と称するからには、飢餓に苦しむ北朝鮮の人々への、真の思いやりと愛が伴わなければなりません。北朝鮮の政府が、仮に日本人が期待するほどに感謝の表現がなかったとしても、それは38年間に亘る日本の過酷な統治の然らしめるもので、援助と共に謝罪と、言葉通りの深い愛の心が伴ってこそ、北朝鮮の人々の心を開くことができるものと確信します。

(聖句選・コメント：黒田徹之)

— 4月第1例会報告 —

[Report of the April Regular Meeting]

(4月19日(水)6.30p.m.~8.30p.m.)

広報委員長・藤原 正巳

4月の第1例会は、なかのしまクラブの松下さんや多数のゲスト、ピジターを迎え、出席者24名と3月に引き続き活気一杯の例会となりました。

冒頭、川村会長より当クラブ黒田徹之君が栄えある「奈良伝賞」を受賞されることになったとの嬉しいお知らせがありました。

「奈良伝賞」の意義につきましても、鈴木君より補足説明がありました。黒田君のワイズに対する情熱と、抜群のお働きには特筆すべきものがあり、同君とクラブの名誉のため共に喜びを分かちあいものと思います。

次いで、畠中次期会長より先日YMCA六甲研修センターで開催された西日本区の次期会長研修会への出席報告がありました。

季節外れの雪が舞散る中で、2日間にわたる中身の濃い研修だったとの報告でしたが、本当にご苦労様でした。畠中次期会長の益々のご活躍をお祈り致します。

当日のメインテーマは、日本ネイチャーゲーム協会大阪支部・理事、東倫子氏による「ネイチャーゲーム」についての卓話でした。

ネイチャーゲームは五感を通して自然を感じ、自然と人とを大切に思う心を涵養する野外活動の由ですが、東さんの分かりやすいお話と、楽しい実技を通じゲームの意義や目的がそれなりに理解できたのではないかと考えております。

東さん達の活動により、自然を愛し、人を愛する気持ちを持った子供達が一人でも多く育ってくれることを祈ってやみません。以上

[Club Activities]

1. Total 24 members, Y's menettes, guests and visitors attended the April Regular meeting which was held on April 19, 2000.

We welcomed another candidate for our club, Mr. Matuura who was introduced by Ms Hiroko Matsushita, Nakanoshima Y's Womens Club.

Ms Rinko Azuma, Director, Japan Nature Game Association, Osaka, talked on the American oriented "Nature Game", through which we learned much about importance of loving and recognizing the nature in our life.

Total amount of Yen 35,436 was contributed to the Club's Donation Fund, together with 1,858 grams of used stamps at the meeting.

— 4月第2例会報告 —

[Report of the April Officers' Meeting]

(4月26日(水)6.30p.m.~8.30p.m.)

書記 山田 孝彦

当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 5月例会プログラム：表記プログラムの通りイベントについては、藤原君が参考資料を作成し、司会は栗山君に担当願うこととした。

2. 6月例会プログラム

①西日本区大会出席報告

川村会長、黒田君、畠中君、中村君に2~3分程度の出席報告(感想)を依頼することにした。

②新旧会長交代式

森本次期中西部長の都合を確認し、可能であれば7月に実施の予定。

③クラブ年度表彰

昨年の方を参考に、畠中、中村両君で細目につき検討頂くこととした。

④本年度成果報告

前年同様、各事業委員長より担当部門の事業成果につき3分程度の報告をお願いすることにした。(文書作成-藤原、発送-山田)

3. クラブ運営関係

①会員リクルートの件

候補の森田氏、松浦氏、湯浅氏の入会につき検討、それぞれの関係者より早期入会につきアプローチを継続することとした。

②香港国際大会出席の件

参加予定者、スケジュールにつき確認。手続きについては、各人にて阪急交通社に申込みこととした。(8/3出発、8/7帰国)

参加予定者：鈴木、山田、谷川、栗山、川村、三浦、藤原

なお、ボヒニアとの交流については、谷川君に同クラブ宛打診願うこととした。

③YMCA六甲研修センター・ワークキャンプ

山田、黒山両君に参加願うこととした。

④有珠山噴火被災者支援募金の件(@1,000円)

5月例会のニコニコ献金を充当することとし、不足分は一般会計より補填することとした。以上

—Y M C A NEWS—



《ネーチャーゲームについて語る東倫子氏》



《ボヒニア・チャリティーナイトでの谷川君》
中央左—イングヴァー・ワリン国際書記
右端左—ソフィア・フォン次期社長

—I B C NEWS—

I B C・D B C委員長 谷川 寛

★ヌアヌ・クラブ新役員決定、正式クラブ名変更
ヌアヌ・クラブの新年度役員が決まりました。

会長：ラリー・ヒラナカ
副会長：ナオミ・アイモト
書記：メルヴィン・イシハラ
会計：スチーブ・ウォン

大きな声でいえませんが、リサイクル・プレジデントです。香港のボヒニアも同じです。

同クラブの正式なクラブ名が変わりました。
Nuuanu Y's Men's and Women's Service Club
です。時代を反映しており、このネーミングは
国際事務局も認めています。

8月の香港大会にヌアヌ・クラブから何名参加
されるか問い合わせしています。香港で3クラ
ブ合同の“REUNION”ができると良いですね。

—4月BFニュース—
[Report of the Brotherhood Fund in April]

B F委員長：坂本 哲朗

◇切手提供者：

鈴木君、隅田君、福永君、三浦君、山田君
谷川君、畠中君、中村隆君、山村君
* 当月の殊勲賞 畠中君 (1,400gr.)

◇現金提供者：

神田君、坂本君、谷川君、鈴木君、山田君、
隅田君、藤原君、福永君、中村隆君

連絡職員：神田 尚人

- * 第6回ランチタイム・ロビーコンサート
日時：5月11日(木) 12:20~12:50
場所：大阪YMCA会館1Fロビー
内容：谷口陽子さんの声楽「イタリア歌曲」
塚本紀子さんのピアノ「ショパン・リスト」
- * 第7回ランチタイム・ロビーコンサート
日時：5月18日(木) 12:20~12:50
場所：大阪YMCA会館1Fロビー
内容：フルートアンサンブル「キャトル・ループ」
フルート：富岡貴代さん
ピアノ：山下千恵さん
- * 早天祈禱会
日時：5月19日(金) 午前7時半~8時半
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証し：中川 善博氏(大阪YMCA役員)
- * 六甲ワークキャンプ
日程：5月13日(土)~14日(日)
場所：YMCA六甲研修センター
内容：キャンプ場整備作業
参加費：宿泊代・食費無料
- * 大阪YMCA会員大会
日時：5月30日(火) 18:30~
場所：大阪YMCA会館2Fホール
内容：基本方針承認、常議員選任、活動・
事業報告など

“沖縄を訪ねて”

鈴木 謙介

永い間心の中に留まっていた「沖縄の心」とい
うものに接してきたいという願いで、3泊4日の短
時間でしたが娘に介添えしてもらって無事に目的
と願いを果たして帰ってきました。

「沖縄の心」を知るには糸満にある平和記念公
園の「平和の礎」を訪れることが一番と考え、平
和のために命をかけて死んだ多数の人々の姓名を
刻んだ石碑群を見舞い、霊安かれと祈りました。

石碑に刻まれたのは、日、米、中、朝、韓、台
などの人々で、日本出身者は県別に一人一人名が
刻まれ、糸満はじめ激戦地で戦闘に巻き込まれた
民衆の名前も彫ってあります。何という良いこと
をやってくれたのでしょうか。

糸満の辺りは沖縄戦争の最終の地域で、近くの
丘の上に総司令官、牛島中将の自決の碑が立って
います。娘と共に全部の碑をできる限りお詣りし
ました。涙を抑えるのに苦しみました。「沖縄の
心」を体験したかったのです。

もう一つ「沖縄の心」を知るには、沖縄の人
々と会って、語り合うことです。その方法は沖縄
ワイズメンズクラブの数氏と、沖縄しーさーワイ
ズメンズクラブの人々と相語り、「沖縄の心」を
尋ねたことです。二つのワイズクラブはYMCA
の復興のため頑張っていますが、彼らの職業上、
生活上の悩みも色々と察知されました。

また、基地の連続する中部の入り口まで行き、
基地と沖縄の関係を伺うことができました。

基地の中に沖縄があるのではないかという感じ
さえ覚えました。こんなところに「沖縄の悲しい
心」がありました。上記とりあえず報告します。

◇◇ クラブ・ソング ◇◇

Once more we stand,
New zeal our heart imbuing;
We raise our hand,
Our service pledge renewing.
Ne're to deny our motto's claim,
Y's men in fact as well as name.
Always our object to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも近きも 皆ささげて立つやワイズメン
栄えとほまれ豊か まことは胸にあふれん

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

♂♂♂ ニコニコメッセージ ♀♀♀
[Messages from the Club Members]

《ビジターからのメッセージ》

○なかのしまクラブも丸3年が過ぎました。チャンマー支援のプロジェクトとして、ミニバスも送ることができました。いつも暖かいご支援を感謝しております。
今日は友人の東さんより自然との対話築きなど学ぶことができました。松浦さんも紹介することができ、楽しい出会いと交わりの時を有難うございました。(なかのしまクラブ・松下広子)

《ゲストからのメッセージ》

○初めて出席させていただきました。松下広子さんのご紹介です。肩に力を入れずに参画できるアットホームな雰囲気を感じました。自然体で楽しい交流ができそうです。有難うございました。(松浦孝次)

○過日、母の納骨をして参りました。信貴山の山頂でして、当日は桜が満開でした。多分、別世界で父との再会を喜んでいることでしょう。(川村一夫)

○1952年生まれ辰年で、4月9日で48才になりました。年男です。
ところで我家に昨年11月から三女が居ります。三女と申しましても犬のマナなんです。母、妻、長女、次女、そして三女マナと、私以外は全て女性です。男一匹と絆がるわけでもなく、ネイチャーゲームではありませんが、自然体で暮らしております。(神田尚人)

○黒田さん、たび重なる災難お見舞申し上げます。(栗山佳三)

○毎週家の近辺をハイキングしています。(3時間程度ですが)また、英語も少し勉強を開始しました。(坂本哲朗)

○遅刻しましたが、例会に出席できて良かったです。(隅田保)

○昨日、友人5人で桜の苗木を木曾の妻籠に植えました。お花見の場が増えて楽しみです。(隅田恵子)

○今日は東倫子さんという人のネイチャーゲームについて、大変面白く遊ぶ喜びを味わいました。(鈴木謙介)

○今日もまた新しい会員キャンディデイトの参加があり、感謝です。谷川メネットも目下リハビリ中ですが、ピアノを弾けるようになりました。(谷川 寛)

○川越さん、お久しぶりです。ネイチャーゲームなど周りでできる方がいたら豊かな日常になると思います。GWには大阪城公園にでも出かけてみたいです。(中村幸枝)

○この4月の人事異動で府立青少年海洋センター所長を命じられ、毎日、滋賀県から京都を通り、大阪最南端の岬町へ通っています。毎日海を見て仕事をしています。一度お越しください。(畠中 彬)

○豊かな知識の人達に会える機会を与えてもらっていますことに感謝でございます。(畠中ひろみ)

○病院の診察予約(4:00pm)で遅刻して申し訳ありません。上月さんと3日にゴルフをしました。彼女は益々若返って、腕を上げています。皆さんによろしくとのことでした。(福永嘉彦)

○忙しい一ヶ月でしたが、健康に守られ感謝！今日のお話面白そうに楽しみです。(福永滋子)

○ご多忙故になかなか例会にご出席になれない会員が、なんとか時間を開けて出席されますと拍手を送りたい気持ちになります。センテニアルも新たな世紀に向けて変革の時を迎えております。どうか健康と時間が許す限り例会にご出席頂き、クラブの発展に力をお貸しください。(藤原正巳)

○黒田さん奈良伝賞受賞おめでとうございます。東さんネイチャーゲームのお話有難うございました。(三浦直之)

○最近、土佐堀YMCAで週3日事務作業のお手伝いをしています。久しぶりに朝出勤する緊張感を楽しんでいます。
今夜はYMCA日本語学校に学ぶ葉球君をゲストとして同行しました。彼の日本語練習の助けになればと思います。感謝。(山田孝彦)

○自然の中で楽しんでみたいです。(山村利子)

news news 個人消息 news news

★谷川寛君は、アジアYMCA同盟会長として、4月3日より3日間、中国上海を訪問し、上海YMCA創立100周年記念行事に参加されます。帰朝報告を楽しみにしております。

★黒田敏之君は、傷も癒え4月25日に無事退院されました。益々のご自愛を祈念しております。

★川村一夫君は、岡山大学大学院での研究に引き続き、今年より近畿大学大学院での研究活動を開始されました。専攻は会計学です。仕事とワイズとの3本建てですが、ご健闘をお祈りします。

★山村幸明君は、エコサービスク社社長として新たな活動を開始されました。地球環境保全型の環境ビジネスが中心です。ビジネスとワイズとの調和を祈っております。